

令和3年度高知県新事業創出人材育成事業委託業務公募型プロポーザルの審査結果について

1 審査

以下の日程で審査委員会を開催し、参加申込・企画提案書の提出があった2社について、プレゼンテーションと質疑応答を実施した。

- ・日時 令和3年3月24日（水）9時00分から11時30分
- ・場所 高知県産学官民連携センター

2 審査項目及び配点

(1) 新事業創出セミナーの企画	25点
(2) 事業推進の戦略設計	75点
(3) オンラインイベントやフォーラムの実施	100点
(4) マッチング	50点
(5) 選定したスタートアップによる現地視察・学習会	50点
(6) ミニ実証及び事業開発に繋がる動き	75点
(6) 広報・PR	25点
(7) 実施体制	50点
(8) スケジュール	25点
(9) 実施経費	25点

計 500点
(審査委員1名当たり100点
×5名)

3 審査方法

プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査（採点）を行った後、審査委員全員の採点を合計し、候補者と次点者を選定した。

4 審査結果

	参加者名	総得点
候補者	株式会社ゼロワンブースター	363点
次点者	A社	346点

○候補者に対する審査委員の主な意見

- ・投資家との連携を含め、幅広いネットワークの活用を期待したい。
- ・リバースピッチの手法は興味深いですが、実際にどこまで実効性があるかという点は気になる。
- ・いくつものアクセラレーションプログラムの実績を保有しており、手法等がしっかりと確立されている。
- ・マッチングについても独自リストを保有していたり、アプローチ手法・体制が確立されている。
- ・コロナ禍ではあるが、県内関係者との密な連携をお願いしたい。
- ・現地視察以降のスケジュールが年末年始、年度末の繁忙期にかかるため、できれば前倒しを狙い、余裕を持たせてほしい。